

TBS
ラジオ
プレス

気をつけて、
だけど恐れずに。



2023年4・5・6月号

TBS RADIO
FM90.5+AM954

SPONSORS & SUPPORTS



朗読・斎藤工

深夜特急

オン・ザ・ロード



1986年に第一便が発行された、沢木耕太郎さんによる旅文学の傑作『深夜特急』を、俳優／映画監督の斎藤工さんが朗読する新番組がはじまりました。番組名は『朗読・斎藤工 深夜特急 オン・ザ・ロード』。4月から9月までの半年間にわたり、月曜／金曜日の帯番組として、全六便を朗読します。かねてより『深夜特急』の熱心な読者であり、沢木耕太郎ファンであることを公言していた斎藤さんに、その魅力と影響を聞きました。

『深夜特急』のあとがきには、旅する人に向けた言葉として〈恐れずに。しかし気をつけて。〉という一文があります。そして、コロナ禍を経て今、沢木氏は語順を変えて〈気をつけて、だけど恐れずに。〉と言いたい、と。このメッセージに賛同したTBSラジオは、この春、朗読番組や様々なプロジェクトのコピーとして「旅に出よう。気をつけて、だけど恐れずに。」といたしました。

——『深夜特急』の朗読をオフアールされたとき、どんなお気持ちでしたか。
デビュー当時から、プロフィールに『深夜特急』に憧れてバックパツ

カーをした」と書いていたんですよ。それがどうやら沢木耕太郎さんに届いているらしいと、以前どこかで耳にしたことはあったのですが、今回、

沢木さんから直々に選んでいただいたというところで、光栄な反面、あまりにも人気作ですから、僕でいいのか……と(笑)。しかも、朗読の場合、

読む者の顔が浮かんでくるのが逆効果の場合もありますよね。そんなふうに不安な面は多々ありながら、後で別の人がやっているのを聞いた

ときに覚える激しい嫉妬や後悔を想像すると耐えられないので、思い切つて挑んでみようかと決意しました。

『深夜特急』のどういうところに魅力を感じますか。

マスに向けてメッセージを書かれているはずにもかかわらず、読者個々のコアに突き刺さることが『深夜特急』の極みなのかなという気がします（これはもうぐずぐずしてはいられない）という冒頭の一節を読んで、旅しなきゃーと（笑）。読んで、若気の至りは今しかないのだと客観的に思えたんですね。後になって、この

作品は、沢木さんが二十代半ばで旅したことを、帰国して10年以上経ってから紀行にまとめた、とても熟成されたものであることを知るのですが、読んだ瞬間は、この旅をしている（私）（＝沢木さん）の心の炎がとも生々しくて、今、行かないと僕の炎が消えてしまうというような、とにかく行かなきゃと。メンタルやマ

こんな時だからこそ、音で旅を疑似体験することが新しいエンターテインメントになりえるかもしれない

インドではなく、フィジカルに直接入ってきて行動が促された僕は、バイトしてお金を貯めて、中3の終わりの春、アメリカに行つたんです。

その後も、数多くの国を旅するんですね。

高1になってモデル業をはじめから、アジアやヨーロッパを含め数カ国を旅しました。当時は海外のモデル事務所に所属しながら旅をする、謎のスタンプリーマイたいなことをしていました（笑）。

印象に残っている国はどこですか。香港です。当時は今以上に日本人のブランドがあり、仕事があったので長く滞在できました。本に書かれた場所も訪ね、答え合わせみたいなこともしましたが、僕が行った時は英国からの返還直後で、雰囲気もだいぶ違っていたので、『深夜特急』は旅行ガイド的なものではなく、読者それぞれの行動に重ね合わせて、

自分を知るための作品であることも実感しました。

朗読にあたり、沢木さんにお会いになったそうですね。

さぞ厳しい方なのではないかと想像していたら、非常に柔らかい雰囲気であんまりでした。沢木さんは、ラジオというスタイルで、平日の夜、同じ時間に同じ人の声が聞こえてくることに、今、『深夜特急』を朗読する価値を見出していると、斎藤工に毎晩、同じ時間に出会えることが大事なのだとおっしゃいました。パンデミックをはさんで改めて感じる音のメディアの価値に言及されていらつしやつたので、僕もそこに向き合おうと。沢木さんは、旅ができない人たちにも、自分たちの代わりに旅してくれていると思つて楽しんでもらえるものにした、とも言われました。また潮

目が変わるかもしれないですけど、こんな時だからこそ、音で旅を疑似体験することが新しいエンタメの形になりえるかもしれませんね。

沢木さんからは具体的な声や読み方などの要望はありましたか。

『深夜特急』第一便・第一章の冒頭

何行かを3パターンほど朗読して録音したものを沢木さんに聞いていただき、方向性を定めていただきました。その時、沢木さんから提示されたのは、徳川夢声さんのイメージでした。参考に、現存する声をいくつか聞くと、夢声さんの語りはリスナー設定が大衆に向かっているからか至極明瞭で、誰もが情報として理解できて、かつ、想像も広げられるような優しさも感じるものです。そう思うと、現代の日本の俳優に多い、ぼそぼそした発声が話し言葉のリアリティを追求しているというのはかっこつけに過ぎないかもしれないなんて気もしてきました（笑）。夢声さんが活躍された大正から昭和にかけてと今では時代は違いますが、演目を能動的に楽しみにしている人たちへのホスピタリティのようなものは、音から受ける情報が再び注目されている今だからこそ大事なことのようにも思えます。

朗読・斎藤工 深夜特急 オン・ザ・ロード

毎週月～@23:30～23:55 放送

沢木耕太郎が著した旅文学の傑作『深夜特急』全6巻を斎藤工が朗読。期間は4月からのおよそ半年。放送後にAmazonオーディブルで順次オーディオブックでも配信される。

著作：沢木耕太郎『深夜特急』

朗読：斎藤工

ラジオは人生と生活に伴走する。

石山蓮華 Renka Ishiyama



平日の月曜日から木曜日、午後1時から3時30分まで、この春に始まった2時間半の生放送番組『こねくと』のメインパーソナリティを任せられたのが、俳優・文筆家・電線愛好家として活動する石山蓮華さん。今回は本誌のために、石山さんがご自身の言葉で、ラジオのある生活と、番組への思いを、書き下ろしてくれました。とても真摯で、率直な、それでいて力強い文章です。

この原稿を書いていたなら、TBSラジオの通販で買った煮魚と焼き魚のセットが届いた。初めてラジオから買ったものが締め切りに合わせて届くなんて、天啓めいている。

私はラジオ通販の試食の様子を聴くのが好きだ。ラジオを聴き始めた頃には知らなかったけれど、通販担当者の話し方

やパーソナリティの受け方にも個性がにじんで、同じ商品を紹介していても時々でまったく違って聴こえる。会話がきれいに噛み合ったときも、微妙にこんがらがったとしても、ラジオの向こうで人が一生懸命に働いているのが楽しい。

蟹や松前漬け、明太子に梅干しなど、紹介される品物は時期によって

変わるものの、私の食生活からすれば、ちよつと渋めでリッチなラインナップである。スーパードではお目にかかれないような品物が、もしもうちの冷蔵庫にあったらどんな感じだろう。

私一人のときの食事は「あなたためる」かけるの二工程でできるものを食べている。具体的には、レンジでチンするご飯か、昨日炊いたご飯

の残りに、あなたためるだけで食べられるカレーや卵、納豆などをのせてかき込む。やる気のあるときは麺を茹でる、野菜や茹で卵までトッピングできた日には、己の自炊力にほれぼれする。

さつき使った食器を洗いながら、耳はラジオに向いている。

たとえば、大きくて高級な梅干しがちよつと切れてしまったことでお馴染みの「完熟つぶれ梅」。実物を見たことはないけれど、聞くだけにいつも美味しそうだなあと思う。うどんにのせたらうまからうな……しかし、うどんはやる気がないと食べられないからな……いや、2分茹でるだけならチンするご飯と変わらないのでは……などと思っているうちに、話題は次へ移っている。

それにしあって「骨まで柔らかか煮魚十焼魚セット」は、あなたためるだけで食べられる。赤江珠緒さんが、娘さんであるピン太郎さんくらいの幼い子が食べるのにもいと実感を込めて話すのを聴き、これは子育て

する人にもいいものなのだと思います。巡らせた。

美味しい、やわらかい、骨までいけると盛り上がるスタジオのやり取りに心を掴まれ、後半にどどんと出てくる大幅な値引きと増量に背中を押された結果、今ここに段ボール箱いっぱい煮魚と焼き魚があるのだ。これはいい。ちょうどいい！

ラジオで毎日その人の話を聴いていると、不思議と姿が見えてくる。特に生放送では、マイクの向こうでパーソナリティが快活に笑っていたり、真剣に怒っていたり、はたまた大事な文言を囁んでしまったりするのを聴くうちに、相手がすっかり身近な人のように思えてくる。

リスナーの送ってくるメールも「こんなことがあるなんて！」というような面白いものばかりで、きつと一生聴き飽きない。ラジオは人生と生活に伴走するような時間の流れ方をするからかもしれない。

TBSラジオのパーソナリティは、

私にとって単なる出役の人、メディアの向こうの人ではなくて、その時々と一緒に過ごす友達や同僚、あるいは憧れの先輩だったり親戚のような存在だ。一度も会ったことのない人なのに、すっかりよく知っているような気がして、声を聴くだけでちよつとホッとす。身体は遠くにあつても、生き生きと話す人の声からもらえる力というものは、確実にある。

ラジオで薦められる映画や本はつい観たり読んだりしてしまうし、赤江さんがラジオの中で「行ってよかつた」と話していた福島県の旅館玉子湯という掛け流しの温泉にも何年か前、行ってみたことがある。露天風呂の白く濁ったお湯に日の光が差し、淡い水色に見えたのがとてもきれいだつた。辺りに残つた雪を見るときもなしに眺め、あつたまりながら、ラジオっていいものだなと思つた。

遅起きの私はいつも、ラジオを聴くためにベッドを這い出す。好きな番組をタイムフリーで聴くことも多いけれど、「今、このとき」にあの人が頑張っているから、私も一緒に頑

張ってみようという気が起こり、その日のエンジンがかかる。それに、天気予報はその日を過ぎやすくするため聞き逃せない。

リュックを前に抱っこして、両耳にイヤホンをつ込み、電車に乗る。窓の外には、電線が伸び、街の稜線をつないでいる。家々の屋根も、ビルも川も橋もぐんぐんと目の端へ流れていく。トンネルに入ると、知らない人の肩の間から顔を覗かせた私と目が合う。ラジオを聴いているときの私は、寝起きでも疲れていても、ちよつと明るく、おおむねいい顔をしている。

身体がどこにあつても、耳がラジオに向いていれば、ここは私の居場所になる。いつもの時間に、いつものパーソナリティ達や今日のゲストが話している。なんてことない話が面白くて、一人で吹き出してしまふ。話す相手のいないときも、目の前の仕事で精一杯のときも、ラジオを聴いているときは勝手に笑顔になつている。

いつか私も、TBSラジオで番組

を担当できたらいいなとは思っていたけれど、その「いつか」が今やって来るなんて思いもしなかつた。赤江さんは「番組にとって肝心なのは離陸と着陸」だと話していた。最初は揺れるし、色々なことが聞こえてきて、不安にもなる。雲が切れるまで、進み始めた方向が前なのかもわからないのかもしれない。

私はこの春『こねくと』パーソナリティという、大変な仕事をもらつてしまつた。どうなるのか想像もつかない。パートナーの方々、スタッフの皆さん、そしてリスナーさん達と作り上げていく新番組が、いつか誰かの生活の居場所の一つになるまでは、一緒に時間を過ごしたい。

水の入つた片手鍋を火にかけて、沸騰したら魚のパウチを入れ、5分待つ。初めて食べるサバの味噌煮はでき立てのようにあたたかく、骨まで丸ごとちよつどいい味だつた。これからも、金曜は『えんがわ』を聴きながら、こつやつて過ぐすのだろう。『こねくと』の生放送では、せつかなので蟹を食べてみたい。



身体がどこにあっても、
耳がラジオに向いていれば、
ここは私の居場所になる。



こねくと

毎週 月～木
13:00～15:30 放送

誰かの「教えて？」と、誰かの「知ってる！」をライブ&アーカイブでつなげる、コミュニティプログラム。

メインパーソナリティ：石山蓮華
各曜日パートナー：@菅良太郎（バンサー）、@でか美ちゃん、
@飯塚悟志（東京03）、@土屋礼央

JUNK 20th
JUNK 20th Anniversary

「**JUNK 20周年記念
JUNK大集合スペシャル**」

於 2023年2月12日(日) 25時〜27時
生放送終了直後のスタジオにて撮影



📅 **金曜JUNK**
バナナマンの
バナナムーンGOLD
出演：バナナマン(設案 統・日村勇紀)

📅 **木曜JUNK**
おぎやはぎの
メガネびいき
出演：おぎやはぎ(矢作 兼・小木博明)

📅 **水曜JUNK**
山里亮太の不毛な議論
出演：山里亮太

📅 **火曜JUNK**
爆笑問題カーボーイ
出演：爆笑問題(太田 光・田中裕二)

📅 **月曜JUNK**
伊集院光 深夜の馬鹿力
出演：伊集院 光

JUNK
毎週(月)〜(金) 25:00〜27:00

※写真撮影のため、感染対策で設置していたアクリル板を一時的に外しています。

『たまむすび』11年間ありがとうございました。



赤江珠緒

カンニング竹山

山里亮太

博多大吉

土屋礼央

玉袋筋太郎

外山恵理

2033

4

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

10

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

たまむすび

10年後、またお会いできることを願って……………

えんがわ

外山恵理×玉袋筋太郎

外山恵理さんと玉袋筋太郎さんがパーソナリティを務める新番組『金曜ワイドラジオTOKYO えんがわ』が4月からスタートしました。番組タイトル『えんがわ』の前に付く「ラジオTOKYO」は、1970年代からはじまる「日曜ワイドラジオTOKYO」や「土曜ワイドラジオTOKYO」の伝統を引き継いだ名前。『金曜たまむすび』でも抜群の相性だったお二人、どんな番組になるのでしょうか。

外山 『えんがわ』が始まることを明かせない期間が3週間くらいあったんだよね。
玉袋 ありや大変だったな。俺なんか店にリスナーさんがたくさん来るんだよ。
外山 赤坂にある「スナック玉ちゃん」ね。
玉袋 『たまむすび』が終わって残念だった涙ぐまれちゃってさ。言えねえのがキツかった。
外山 私たち嘘がつけない二人だから(笑)。
玉袋 まあとにかく赤江さんには「お疲れ様でした」としか言えねえな。いろんなことがあったんだから(笑)。その荒波を乗り越えてやり遂げたことは尊敬ですよ。
外山 本当に。11年だもんね。
玉袋 でもって、俺らは新番組の『えんがわ』だ。なんかのきっかけで「縁側で話してんじやないんだからよ」って言ったんだよな。
外山 気楽にね、誰でも来てっていう。
玉袋 それで縁側コンビなんて言われてたけど、新番組の名前が決まったあとに外山さんが言った「縁が輪になるように」って解釈が素晴らしかった。大東京音頭はさ、人が輪になる。輪が花になるんだから、それと一緒だよな。
外山 ちなみに、私たちコンビの『金曜たまむすび』が始まったのが、2018年4月からなんですって。
玉袋 もう5年前か。
外山 でも玉さんとの初対面はすごく覚えてるんですよ。新人時代に浅草キッドとラジオの特番をやらせていただいて、その頃から玉さんのことが好きでした。シャイだけどちゃんと話してくれて、すごく正直な人だなあって。私、嘘つき嫌いなんで(笑)。
玉袋 そんな外山さんも、いつの間にかTBSラジオのおくりびとになってね。
外山 やめてよ(笑)。
玉袋 『金曜たまむすび』のパートナーが外山さんに決まった時「俺も介護される側になったんだ」って思ったんだよ。
外山 嘘ですよ。だって、永さんが言葉が出ない時に私がやっていたようなことを、今は私が玉さんにやってもらってるんだから(笑)。むしろ私のほうが介護してもらってます。
玉袋 老老介護ってやつだ。でも二人とも言葉が出なくなったら、もういいよよだな。
外山 そうなったらリスナーの皆さんに任せましょう。きつとわかってくれますよ。
玉袋 アナウンサーは言葉を使う仕事なのに。
外山 私あんまりアナウンサーって言わないようにしてるんです。最初だけ「TBSアナウンサーの」って言うけど、あとは名前だけ。だって、「この人アナウンサーなの？」って言われるのいやだもん。
玉袋 肩書きで生きてるわけじゃないからね。
外山 ほんとそう。
玉袋 にしても、新番組は「ラジオTOKYO」って名前がつくのが最高じゃないですか。ずっと聴いて育ってきたから、感慨深いですよ。今はラジオなんかもあるし、場所や年代に関係なく聴いてもらえるから、ちゃんとそのパトロンが渡るようにしたいですね。今ってオジサンとオバサンの言うことは説教臭くてうるさがるれる時代じゃない。でもそれが面白いっていうテイストが出るっていいんじゃないかな。

「ラジオTOKYO」って名前がつくのが最高じゃないですか



金曜ワイドラジオTOKYO
えんがわ

毎週 ㊤13:00~15:30

TBSラジオの歴史と伝統を受け継ぐ二人による、縁側で話しているような番組。みなさんもぜひおしゃべりに加わってください。

出演：外山恵理、玉袋筋太郎

外山 意外と叱られたい人もいるって言うよね。みんな気を遣い過ぎなんだよ。
玉袋 うちがビシビシ叱りますよ。



『土曜ワイドラジオTOKYO ナイツのちやちやき大放送』を聴いている時に、はなわ(兄)さんの出演するCMが入ると、不思議とほんの少しだけ得した気分になります。

新番組のせつ

3 月末に最終回を迎えた『タモリ倶楽部』。ロスになっている人は少なくないはず。「役割を果たした」ってなんだよー！ 全然納得できねーよ！
そして、ラジオでも別れの後には新番組が。雨後の竹の子のごとく続々と始まっていますね。

新番組と聞いて思い出すのが、1992年に放送が始まった『安達祐実のおしゃまな夜』です。『岸谷五朗の東京RADIO CLUB』内で放送されていたこの番組。当時まだ11歳の安達祐実さんがパーソナリティ。中学生だったわたしは、ここで初めて「安達祐実」の名前を知ります。そして「なんで子どものわたしが子どものラジオを聴かなくてもなんなのだ……」と思いつつ、コサキンの作家で有名な有川周一さんが担当されていることもあり、なんとなく毎週律儀に聴いていたのです。



今思えば子どもがずっとモジモジしてる面白い番組でした。ドラマ『家なき子』前夜の話です。話題は戻りますが、『タモリ倶楽部』ロスの傷を癒すには、『立飛グループ presents 東京042』多摩もりあげ宣言』か『工具大好き』なのでは？ と思っっている今日この頃であります。

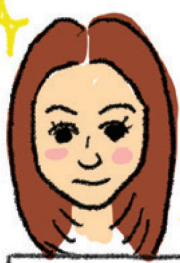


嬉しい場所 in TBS

現在『ジェーン・スー生活は踊る』、『イモトアヤコのすっぴんしゃん』、『アフター6ジャンクション』を担当している、株式会社TBSグローウディアイベントラジオ事業本部ラジオ制作部の入社8年目、29歳のハセガワさん。

彼女がTBS局内で安らげるのは、8階にあるカフェ・フロントの端っこの席だそう。店内を見渡せるこの席で、人間観察をしたり、大好きな『暴太郎戦隊ドンブラザーズ』の握手会での感触を思い出したり、老後に飼いたい犬と猫の種類を何にするか、ポーツと考えているそうです。

それにしてもグローウディアってどういう意味なんですか？と尋ねると、ハセガワさんも「さあ……？」とのことでした。



京都府Hさん 40代 喫茶店勤務

ラジオは開店・閉店の作業中に聴くことが多いです。思い出深いのは、2000年の冬。朝店の掃除をしようとラジオをつけたら「キムタク結婚！」のニュース。その頃はガラケーやし、詳細わからなくて。店に置く朝刊をホチキスで留めて並べたら、全紙一面がその話題。でも読むわけにもいかずウズウズが止まりませんでした。その日は閉店までがめっちゃ長かった！
あと、リスナーだった『K-r-morning KYOTO』(FM京都)のDJ佐藤弘樹さんが珈琲飲みに来てくれた時は嬉しかった。めっちゃええ声。佐藤さん、4年前に他界されて。素敵な方でした。

my Radio Memory



お乗りまします

各コーナーへの投稿、似顔絵、このかわら版で取り上げてほしいこと、ご意見ご要望などなど…なんでもどうぞ！
【宛先】
〒107-8066 TBSラジオ
press@tbs.co.jp
TBSラジオプレス「かわら版」係まで

ブルーインストリープ presents 川島明のぼんぼんを聴いていた。川島さんが映画『BLUE GIANT』を激推しされていて。ゲストのかげ屋にオススメしながら「タイムスター川島」としては……」と言っていて、なんか嬉しかったです。

2月の推薦曲



Life Is Good

DENIMS

華やかなイントロ、軽快でポップで超絶グルーヴィーなバンドサウンド。「大人になっていく事、生きていく事の難しさも受け入れ前に進んでいく」という思いをこめた人生讃歌。



ファンク、ブルースをルーツに様々な要素をミックスし、オープンなマインドで音を鳴らすロックバンド。

3月の推薦曲



Voyager

リアクション ザ ブック

地元・埼玉のサッカー番組のために書き下ろした、「人と手を取り合うことでまだまだ進んでいける」という想いをこめた応援歌。歌詞にちりばめたサッカーを彷彿させるワードにも注目。



2007年結成、埼玉県発。10代からバンド選手権で入賞を重ね、数々の大型フェスに出演を果たしている。

4月の推薦曲



花占い

秘めごと

細かい息づかいや声の振動が感情を揺さぶり、生々しくリアルな心情と情景を彩る歌詞と共鳴する。どこか優しく、そして切ない、至高のバラードがアナタの五感を刺激し、侵食する。



2021年に突如現れた謎のシンガーソングライター。作詞・作曲家、ギタリスト、プロデューサーとしても活躍。

本誌・ウェブ・番組——3つのTBSラジオプレス

TBSラジオプレスのウェブでは、本誌には載せきれなかった写真やインタビューをはじめ、ウェブ版オリジナルの記事も配信しています。さらに、本誌と連動した10分番組『TBSラジオプレス』も毎週(金)17:50~18:00に放送中。番組MCは宇内梨沙アナウン

サーです。本誌・ウェブ・番組と3つの媒体が連動してTBSラジオの情報を発信しています。感想や要望などがございましたら、こちらのアドレスまでメールをお送りください。

✉press@tbs.co.jp

TBSラジオfam募集中

TBSラジオの情報や番組表、出演者のインタビューやコラムを掲載する本誌「TBSラジオプレス」を置いていただけるお店や会社などの、施設を募集しています。店内やロビーのマガジンラック、医院や交通機関の待合所など、お客さまや従業員の方々へのサービスにぜひご活用ください。配布場所となっていたいただいた施設は「TBSラジオfam」として登録され、毎月ご指定の住所にお届けいたします。



応募条件や応募方法につきましては、公式サイトをご確認のうえ、お申し込みください。

最小部数は50部。3ヶ月ごとの発行となります。

送料はこちらで負担いたします。

☎ <https://www.tbsradio.jp/233013>

TBSラジオプレス 2023年4・5・6月号

発行/TBSラジオ

編集長/おぐらりゅうじ

編集/加藤 基(リトルモア)

デザイン/山崎健太郎、菅原 慧、中野 潤(NO DESIGN)

撮影/平野太呂(斎藤 工)、

南 阿沙美(石山蓮華)、

石垣星児(JUNK20周年)

取材・文/木俣 冬(斎藤 工)、

森野広明(外山恵理×玉袋筋太郎)

印刷・製本/シナノパブリッシングプレス

編集協力/リトルモア

点字・拡大文字・音声コード番組表

TBSラジオでは、視覚障害のある方、弱視の方にご利用いただける「点字・拡大文字・音声コード番組表」を用意しております。ご希望の方は、郵送先を明記のうえ、メールもしくははハガキにて、お申し込みください。

メール: radio@tbs.co.jp

ハガキ: 〒107-8066 TBSラジオ

「点字・拡大文字・音声コード番組表」係まで

※送料はかかりません。

※数に限りがございますので、品切れの際はご了承ください。

TBSラジオ

〒107-8066 東京都港区赤坂5-3-6

TEL:03-3583-6000

本誌記事の無断転載を禁じます。

©TBS RADIO

月	火	水	木	金	交通情報
05 00	生島ヒロシのおはよう定食&一直線 生島ヒロシ ニュース、スポーツ、健康、シニアライフなど、生島ヒロシがわかりやすくお伝えします				05:26
06 20	森本毅郎・スタンバイ! 森本毅郎・遠藤泰子 政治・経済から生活情報まで。これを聴けば今日のニュースがわかる!				05:57
07 00	ニュース・ズームアップ				06:32
08 00	日本全国8時です				06:53
09 00	パンサー向井の#ふらっと 向井慧 ※木曜日は隔週出演 "ふらっと"聴ける現在進行形トークバラエティ。 "今話の話題をみんなをつなぐ"がコンセプト				07:10
10 00	金曜ボイスログ 白井トシ あなたの愛するもの ことをレビューしまくる4時間半				07:22
11 00	ジェーン・スー 生活は踊る ジェーン・スー 新進気鋭のコラムニスト、ジェーン・スーが、生活情報や 人生の知恵をナイスなミュージックと共に綴ります				07:39
12 26	水音スケッチ 堀井美香				07:55
13 00	こねくと 石山蓮華 誰かの「教えて?」と誰かの「知ってる!」を ライブ&アーカイブでつなげる、コミュニティプログラム				08:17
14 00	金曜ワイドラジオTOKYO えんがわ 玉袋筋太郎 外山恵理				08:53
15 30	荻上チキ・Session 荻上チキ・南部広美 自由に寛容な社会をつくるため、一歩先の未来やアップデートされた 新しい価値観をリスナーと一緒に考える本格ニュース報道番組				08:54 (金曜)
16 00	ネットワークトゥデイ				09:25
17 30					09:52

土	交通情報
05 00	05:26
05 00	05:57
05 00	06:32
05 00	06:53
05 00	07:10
05 00	07:22
05 00	07:39
05 00	07:55
05 00	08:17
05 00	08:53
05 00	08:54 (金曜)
05 00	09:25
05 00	09:52
05 00	10:20 (金曜)
05 00	10:22
05 00	10:51 (金曜)
05 00	10:55
05 00	11:24
05 00	11:49
05 00	12:18
05 00	12:25 (金曜)
05 00	12:53
05 00	13:25
05 00	13:55
05 00	14:26
05 00	14:52
05 00	15:57
05 00	16:19
05 00	17:25

日	交通情報
05 00	05:26
05 00	05:57
05 00	06:32
05 00	06:53
05 00	07:10
05 00	07:22
05 00	07:39
05 00	07:55
05 00	08:17
05 00	08:53
05 00	08:54 (金曜)
05 00	09:25
05 00	09:52
05 00	10:20 (金曜)
05 00	10:22
05 00	10:51 (金曜)
05 00	10:55
05 00	11:24
05 00	11:49
05 00	12:18
05 00	12:25 (金曜)
05 00	12:53
05 00	13:25
05 00	13:55
05 00	14:26
05 00	14:52
05 00	15:57
05 00	16:19
05 00	17:25

50	陽から始まる健康ライフ 中澤有美子	純烈の観音ルンルン・モー烈ラジオ! 純烈	エンタメExpress 週刊自動車批評 小沢コージ	TBSラジオプレス
18 00	アフター6ジャンクション 宇多丸 ライムスター宇多丸の聴くカルチャー・プログラム。 あなたの「好き」が否定されない、あなたの「好き」がきつと見つかる			
21 00	ザ・Podcastワールド	トレードアイランド学園	鈴木聖奈 LIFE LAB 〜〇〇のおじ様たち〜 鈴木聖奈	ラランド・ツキの苑 ラランド
30	かまいたちのヘイ!タクシー!	バービーとおしんり研究所	イモトアヤコのずっぴんしゃん	稲村亜美の相続相談フルスイング!
22 00	アシタノカレッジ 新しい時代のために、今こそ学ぼう! TBSラジオに夜の学校がオープン。本当に必要な知識を日替わりのパティと一緒に楽しく学び、深く考えます			
23 00	朗読・斎藤工 深夜特急 オン・ザ・ロード 斎藤工			
24 00	空気階段の踊り場	アルコ&ピース D.C.GARAGE	ほら!ここがオスワルドさんち!	ハライチのターン!
01 00	JUNK 個性豊かな日替わりパーソナリティが深夜のリスナーに本音でトーク! 眠れないほど面白いバラエティ番組			
03 00	CITY CHILL CLUB			

17 00	要潤のMagic Hour 要潤
30	こちらQuiz Knock放送部 QuizKnock・ねお
18 00	司馬遼太郎短篇傑作選 竹下景子
30	田中みな実 あったかタイム 田中みな実
19 00	藤田ニコルのあしたはにちようび 藤田ニコル アシスタント タイムマシーン3号
30	スナックSDGs 大石英司・上村彩子
20 00	三丁目バス停前の珈琲店 〜金沢雅美と家族のかたち〜 金沢雅美
30	ダイアのTOKYO STYLE ダイア
21 00	明日へのエール〜こぼれにのせて〜 西村江太郎
45	エンタメ満載!ここだけの話 山本里菜・野村彩也子
22 00	TALK ABOUT 工藤大輝 (Da-iCE)・ねお "大人に言いたいこと"「バイト事件簿」など、学生たちの生の声を聞いていく
23 00	藤原竜也のラジオ 藤原竜也 おやすみ前に、藤原竜也とゆるくてホットな時間を
24 00	俺達には土曜日しかない 綾小路 翔
01 00	エレ片のケツビ! エレキコミック・片桐仁 ここでしか聴けない3人による軽快なトークをぜひ
02 00	東京ポッド許可局 マキタスポーツ・フジ産産・サンキュータツオ モットーは「庶民屋をエンターテインメントに」
03 00	さらば青春の光が Taダ、Baカ、Saワギさらば青春の光
30	ねむチキ コロコロチキチキペッパーズ
04 00	Music Palette 宮崎由加

17 00	コシジュンコMASACA コシジュンコ 第一線で活躍する人々の「まさか」な話を引き出す
30	竹中直人〜月夜の蟹〜 竹中直人 アシスタント 上村彩子 独特なゲストと独特なテンポで会話を楽しむ
18 00	東京聞値 ミラクル・サイクル・ライフ 石井正則・定田智
30	川島明のねごと 川島明
20 00	テンカイズ 宇賀なつみ ニュース
25	気になる世界の身になるはなし 石崎ひゅー・まりあ
30	中村七之助のラジオのすけ 中村七之助 歌舞伎に趣味に、中村七之助がホンネで語るラジオ
21 00	篤信彦 人生百景「志の人たち」 篤信彦 ジャーナリスト篤信彦が人生観をインタビュー
30	井上芳雄 by MYSELF 井上芳雄 トークに生歌、生演奏。賢賢ひとときをあなたに
22 00	今夜は吉永小百合です 吉永小百合 日本を代表する女優・吉永小百合の今の声が聴ける
23 00	スタンド・バイ・見取り図 見取り図
30	脳盗 TaiTan・玉置周啓
24 00	林原めぐみのTokyo Boogie Night 林原めぐみ カリスマ声優の本音トークと音楽をお送りします
30	高見沢俊彦のロックばん 高見沢俊彦 爆笑・暴走・爆笑のロックエンターテインメント!
01 00	文化系トークラジオ〜 Life 鈴木謙介 偶数月第4週1:00〜4:00 ※上記以外は深夜1:00〜4:00放送休止
04 00	MUSIX 1970年代〜2000年代の幸坂理加 J-POPをお届け

※番組出演者、放送時間等は変更になる場合がございます。◎新番組 ●時間変更番組



TBSラジオ
FM90.5+AM954

月~木 13:00-15:30
ON AIR!